

2024年 3月31日

2022年度 校友会 活動実績報告

(サッカー)部

顧問名 (鈴木 龍)

活動方針 : 本部活動においては、一切の体罰・暴力を行いません。

部員数が130名を超える部活動なので、カテゴリーにわけて活動している。カテゴリー分けはシーズンにより異なるが、年度初めはAチーム・Bチーム・1年生で活動。「生涯向上心を持ち、成功体験を獲得できる人間の育成」を創部理念とし、その達成のために、東京都ベスト8を目標とし、日々練習に励んでいる。また、並行してボランティア活動や勉強会などを繰り返し、人間性の向上に尽力している。

活動報告(上記の活動方針を下に取り組んだ1年間の総括)

サッカー部ではカテゴリー制度をとっているが、メインの指導者が各カテゴリーにつけているので、メインの指導者が指導した後に、他のカテゴリーの指導者がフォローに入るようにしている。特に、外部指導員のコーチに指導してもらっているカテゴリーには顧問が常に帯同し、フォローを細かく入れながら、高校の部活動として成立させていた。

また、成績に関してはサッカー部の評定平均は4.0近くあり、3年生は4.3に至った。33人中20人近くが指定校推薦で進学し、他は総合型選抜と一般受験で進学した。2021年度に地区トップリーグを優勝し、2022年度から東京都リーグの頂点であるTリーグに参入しているが、2023年度にT4リーグ3位になり、T3リーグに昇格した。また、地区リーグ3部では優勝を果たし、多摩地域での立ち位置を確立させるに至った。東京都の7地区の中では、大成高校に次ぐリーグの所属状況(好成績の状況)となっている。その他大会でも確実に結果が出てきている。

サッカー部が中学生向けに行っている練習会などでは160人近くが参加しており、その練習会の結果、20名ほどの中学生が当部に入るために入学を決めた。

総じて、取り組みの方針と結果に関しては十分なものであると感じている。したがって、来年度は大きな変革よりもその質の向上を重点的に取り組んでいきたい。しかし、顧問が3人から減少して2人の状況であった。人員の補充なく2024年度からは1人体制になることから、顧問としては非常に不安に感じている。常に安全面を訴えかけているが、1人で完璧な安全状況を作るのは不可能ではないかと考えている。